



県民のみなさんとのコミュニケーション

ホームページや環境関連資料の発行、イベントなどを通じて県民のみなさんとコミュニケーションを図っています。

①「こどもエコクラブ全国フェスティバル inかめやま」の開催

次世代を担う子どもたちが、地域のなかで楽しみながら主体的な環境活動・環境学習を行う「こどもエコクラブ」の1年間の活動の締めくくりとして、全国のこどもエコクラブ関係者が一堂に会し、交流を深めるとともに、全国各地の活動紹介や環境体験学習を通じて、子どもたちの環境活動・環境学習の励みとなる機会を提供しました。
(開催日:平成18年3月25日・26日 参加者数:約15,000人)



壁新聞セッションで交流する子どもたち(亀山市)

②地域ごみゼロ推進交流会の開催

地域でのごみ減量化の取組の活性化を促進するため、住民の方々やNPO団体のみなさんを対象に、地域での取組の発表や意見交換など参加者同士の情報交流、先進事例の研修、有識者による講演会などを県内6地域で開催しました。



北勢交流会(桑名市)

ごみゼロ ホームページURL:
三重の環境と森林
<http://www.eco.pref.mie.jp/> からジャンプします。

③事業者セミナーの開催

県内の事業者を対象に、「企業における3Rの取組」「企業経営と環境配慮は両立する」「生ごみを循環利用して地域の産業を元気に!」をテーマにセミナーを開催しました。「生ごみを循環利用して地域の産業を元気に!」をテーマとした食品リサイクルセミナーでは、食品関連事業者(特にホテル、旅館等)による食品廃棄物等の再生利用等の取組を促進するため、食品リサイクル法に関する講演や、食品廃棄物等の有効利用により地域産業の活性化につなげようとする事業者の業種を越えた取組事例が発表されました。



食品リサイクルセミナー(鳥羽市)

④創造の森(プレゼンテーションルーム)の活用

環境森林部内に、県産材を使用したプレゼンテーションルーム「三重の環境 創造の森」を設け、県庁訪問者とのコミュニケーションの場としています。平成17年度には5団体147名の見学がありました。また、職員が三重県の環境施策や県庁の環境取組について説明したり、企業や学識経験者等と職員との情報交換の場として活用するなど、県民のみなさんとのコミュニケーションの場として積極的に活用しています。



「創造の森」で学習する小学生(津市)

⑤ATCグリーンエコプラザへの出展

大阪南港のATCグリーンエコプラザに自治体出展第1号として、平成14年7月20日から三重県ブースを設置しています。三重県産間伐材を使ったブースで、「三重県は環境経営を推進しています」をテーマに、「環境経営」の取組、日本環境経営大賞、地球温暖化への取組、県認定リサイクル製品、FSC森林認証制度等を紹介しています。

三重県の取組に関西圏に情報発信し、新たな人的ネットワークを築くとともに、三重県の良さを再発見の場として積極的に活用しています。また、環境報告書ライブラリーには、三重県環境報告書を設置し、全国に情報発信しています。



ATCグリーンエコプラザ(大阪市 住之江区)

⑥ホームページ「三重の環境と森林」

協働・連携の実現には情報公開・情報発信が最重要であるとの考えのもと、三重の環境と森林に関することが何でもわかるホームページ

「三重の環境と森林 <http://www.eco.pref.mie.jp/>」を毎日更新(全国初)し、毎月平均約175万ページビュー、年間2,096万ページビュー(平成17年度実績)のアクセスがありました。



⑦県民のみなさんからの声を大切にしています

県内外のみなさんから電話や葉書・封書、電子メールでお寄せいただいた環境関連のご意見やご質問に対して速やかに対応するとともに、内容や対応を「県民の声データベースシステム」に登録し、情報を共有化することで、県民ニーズの把握、苦情再発の防止等に積極的に活用しています。平成17年度に「県民の声データベース」に登録された704件のご意見のうち、環境・森林に関する「県民の声」の件数は96件ありました。その他、県民1万人アンケートやインターネットのホームページなどによりパブリックコメントを募集し、その意見を施策や事業の展開に反映していきます。

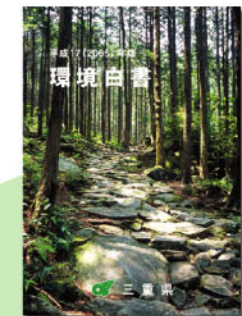
⑧環境報告書データベースへの登録

平成18年版環境報告書については、以下の環境報告書データベースに登録し、全国のみなさんに情報提供を行います。

名称	URL
環境報告書プラザ	http://www.ecosearch.jp/kankyoplz/top.html
環境報告書発送サービス「エコほっとライン」	http://www.ecohotline.com/

⑨環境関連資料の発行

三重県の環境問題に対する理解を一層深めていただくため、三重県環境白書や環境報告書の他にも、環境マネジメントシステム、温暖化対策、化学物質、大気環境、廃棄物といった環境に関する報告書やパンフレットを作成しています。



TOPICS ～三重県版小規模事業所向け環境マネジメントシステム(M-EMS:ミームス)の推進～

現在の環境問題を解決するためには、社会経済活動のあらゆる局面で環境への負荷を減らす必要があり、企業などあらゆる組織が自ら環境負荷の少ない活動を実践していくことが求められています。そこで、三重県では「経費や労力の面で負担が少なく、取り組みやすい」M-EMS(ミームス)と呼ばれる環境マネジメントシステムを推進しています。(環境森林部環境経営室)

注:上記の組織名称は平成17年度のもので、平成18年度は、組織機構改革に伴い組織及び名称を変更しています。(p.34組織変更のポイント参照)

